



長谷部係長

ア・トゥリーズ)などのore trees(王
協力を得て取り組んでい
る。「クレジットのやり
とりは基本的に企業のCS
活動がほとんど。」一
般消費者にどう結び付け
られるかが今後のテーマ」と、今回話を伺った
小国町の長谷部公博産業

熊本県小国町

町の宝 小国スギ^ノ



町と森林組合で組織する協議会のエコツアー（植林風景）

カーボン・オフセットで森づくり

- 38 -

九州の中央部に位置した林业の町だ。町はその課林政係長が述べた、阿蘇山の裾野に広がる豊かな町有林の間伐を促す話を伺った際に座る熊本県小国町。250年前から「小国杉」を幾世代もの人々が育ててき進し、小国町森林組合と協力して2010年3月椅子やノートを置いて一ブルは地元小国町に九州の自治体としては製。目を凝らせば役場

九州の中央部に位置し、阿蘇山の裾野に広がる熊本県小国町。250年前から「小国杉」を幾世代もの人々が育ててき、豊かな町有林の間伐を促進し、小国町森林組合と一緒に協力して2010年3月に九州の自治体としては初めてとなるJ—VER（オーフセット・クレジット）を取得。森林保全団体m

est
貢献したい

た林業の町だ。町はその課林政係長が述べた。話は伺った際に座った椅子やノートを置いた手元は地元小国スギ製。目を凝らせば役場内一ブルは元小国スギである。まさに地元の宝といふ。中でも大きな課題となつてているのが担い手

のあちら方に使われている林業だが、状況は厳しい。中でも大きな課題となつてているのが担い手

10

てゐる
(佐藤記者)

る」と危機感を強調。当社をいただいてしまが、基模索している。これの活動はクレジットの販売本的に安くて量を多く買動に林业の更なる活性化で、これまで実現できなかったいというケースが多は必須であり、こうした

J
VER制度
(J